

令和7年度 一般選抜（三期） 入学試験問題

**[ 簿記・会計 ]**

※科目【英語（英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ）】、【国語（現代の国語）】、【数学Ⅰ、数学Ⅱ（場合の数と確率のみ）】、【情報Ⅰ】、【簿記・会計】の5科目の中から出願時に届け出た2科目を、解答してください（受験票に科目名を記載しています）。

※試験時間は、2科目で100分です。

※この問題冊子は【簿記・会計】です。

I. 注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- (2) 出題科目、及びページは下表のとおりです。

出題科目	ページ
簿記・会計	1 ~ 2

- (3) 問題冊子の印刷不鮮明、ページ落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- (4) 問題の解答は、すべて別に配布する解答用紙に記入してください。
- (5) 解答用紙には、解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入してください。
  - ① 受験番号欄  
受験番号を記入してください。
  - ② 氏名欄  
氏名・フリガナを記入してください。

II. 解答上の注意

＜簿記・会計＞について

- (1) 解答に必要な計算には別配布の計算用紙を用いてください。なお、計算用紙は試験終了後解答用紙とともに回収いたします。

九州情報大学

## 簿記・会計

第1問 次の取引を仕訳しなさい。ただし勘定科目は、勘定科目一覧の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

(勘定科目一覧)

雑買未払消費税	損掛金	現金過不足	普通預金	発送費	仮払消費税	減価償却費	建物
売掛金	雑益	雑益	雑益	買掛金	未収入金	固定資産売却損	減価償却累計額
仮受消費税	消耗品費	旅費交通費	旅費交通費	差入保証金	当座預金	未払金	通信費
固定資産売却益	小口現金	小口現金	備品	仕入	入	売	上

- (1) 決算につき、現金を実査していたが、¥28,500分帳簿上の金額より残高が多いことに気が付いた。その後、誤差の一部が、得意先の売掛金の回収を¥30,000と記帳すべきところを誤って¥3,000と記帳していたことによるものだと判明した。残額については原因不明である。
- (2) 筑紫野商店より商品¥200,000を掛けて仕入れた。その際、運送会社の都合で筑紫野商店負担の運送料¥2,000を当社が現金で支払っていたが、当社の現金立替分を掛け代金から減額することで筑紫野商店と合意した。
- (3) 会計係が小口係から小口現金について、タクシー代¥3,000、筆記用具代¥4,000、切手代¥680の支払報告を受け、ただちに小切手を振出して小口現金を補給した。なお、当社はインプレストシステムを採用している。
- (4) 決算に際して、当期の消費税の納付額を確定し計上する。なお、今年度の消費税仮払分は、¥363,000、消費税仮受分は¥649,000である。
- (5) 当期末において、前期首に購入した備品（取得原価¥600,000、減価償却費累計額¥150,000）を、¥500,000で売却し、代金は来月末に受け取ることにした。なお、減価償却は定額法（残存価額¥0、耐用年数は4年）によって計算している。

第2問 次の【決算整理事項等】にもとづいて、解答用紙の精算表を完成しなさい。なお、会計期間は×4年4月1日から×5年3月31日までの1年間である。

【決算整理事項等】

1. 電子債権記録機関に発生した債権¥240,000の支払期日が到来し、当社の当座預金口座に振り込まれていたが、未記帳であった。
2. 買掛金¥85,000について、小切手を振り出して支払った取引が未記帳であった。
3. 得意先が倒産し、前期に発生した売掛金¥10,000が回収不能となったが、この取引が未記帳であった。
4. 期末商品棚卸高は¥92,000である。売上原価は「仕入」の行で計算をすること。
5. 電子記録債権および売掛金の期末残高に対して2%の貸倒れを見積もり、差額補充法により貸倒引当金を設定する。
6. 建物および備品について、次の要領で定額法により減価償却を行う。

建 物	残存価額：取得原価の10%	耐用年数 25年
備 品	残存価額：ゼロ	耐用年数 6年

なお、建物¥1,000,000は店舗として×4年6月1日に購入したものである。月割計算を行う。
7. 通信費のなかに郵便切手の未使用分が¥2,600ある。
8. 借入金の利息の未払分が¥18,000ある。
9. 保険料は、当期の11月1日に向こう1年分として支払っている。

令和7年度 一般選抜（三期） 入学試験問題 【解答用紙（簿記・会計）】

受験番号		フリガナ	
		氏名	

第1問

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				



解答 第1問 各10点×5=50点

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	現金	28,500	売掛金 雑益	27,000 1,500
2	仕入	200,000	買掛金 現金	198,000 2,000
3	旅費交通費 消耗品費 通信費	3,000 4,000 680	当座預金	7,680
4	仮受消費税	649,000	仮払消費税 未払消費税	363,000 286,000
5	未収入金 減価償却費 減価償却累計額	500,000 150,000 150,000	備品 固定資産売却益	600,000 200,000

第2問

解答 第2問

各10点×5=50点

精 算 表

勘定科目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	187,600						187,600	
当座預金	1,701,000		240,000	85,000			1,856,000	
電子記録債権	570,000			240,000			330,000	
売掛金	480,000			10,000			470,000	
繰越商品	86,000		92,000	86,000			92,000	
建物	1,000,000						1,000,000	
備品	540,000						540,000	
電子記録債務		224,400						224,400
買掛金		383,000	85,000					298,000
借入金		400,000						400,000
貸倒引当金		4,800	4,800	16,000				16,000
備品減価償却累計額		270,000		90,000				360,000
資本金		2,500,000						2,500,000
繰越利益剰余金		38,000						38,000
売上		4,580,000				4,580,000		
仕入	2,742,000		86,000	92,000	2,736,000			
給料	540,000				540,000			
消耗品費	390,000				390,000			
水道光熱費	80,000				80,000			
保険料	57,600			33,600	24,000			
通信費	20,000			2,600	17,400			
支払利息	6,000		18,000		24,000			
	8,400,200	8,400,200						
(貸倒損失)			5,200		5,200			
貸倒引当金(繰入)			16,000		16,000			
減価償却費			120,000		120,000			
建物減価償却累計額				30,000				30,000
貯蔵品			2,600				2,600	0
(未払)利息				18,000				18,000
(前払)保険料			33,600				33,600	
当期純(利益)					627,400			627,400
合計			703,200	703,200	4,580,000	4,580,000	4,511,800	4,511,800